

2014年6月24日

パイオニア株式会社
オンキヨー株式会社

各位

ホーム AV 事業における資本・業務提携に関する基本合意書の締結について

パイオニア株式会社(代表取締役 兼 社長執行役員:小谷 進、本社:神奈川県川崎市、以下「パイオニア」)、オンキヨー株式会社(代表取締役社長:大拙宗徳、本社:大阪府大阪市、以下「オンキヨー」)およびベアリング・プライベート・エクイティ・アジア(最高経営責任者(CEO):ジョーン・エリック・サラタ、本社:香港、以下「ベアリング」)は、このたび、パイオニアとオンキヨーのホーム AV 事業の機能の一部を統合することに向けて具体的な検討を開始することで基本合意しました。また、パイオニアの100%子会社であるパイオニアホームエレクトロニクス株式会社(以下「PHE」)の株式の一部をベアリングおよびオンキヨーに譲渡することで基本合意しました。譲渡後のPHEへの出資比率は、ベアリングが51%とし、残余については今後当事者間で協議の上決定いたします。

<基本合意に至った経緯>

オーディオ市場ではアナログ機器からデジタル機器への移行が進み、PCによる音楽再生やデジタルオーディオプレーヤー機器が普及するなど、音楽再生環境および音楽の楽しみ方は大きく変化してきています。

パイオニアとオンキヨーは、両社のブランド力や優れた技術など強みとなる経営資源を互いに有効活用し、コスト競争力を向上させてまいります。またベアリングが資本参加することにより、事業規模のさらなる拡大など、事業シナジーの最大化を推進します。

なお、両社のブランドは今後も維持しつつ、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

【パイオニアホームエレクトロニクス株式会社の概要】

2013年7月に、パイオニアの家庭用AV機器の企画・製造・販売を行う100%子会社として発足しました。パイオニア創業以来のコア事業である、高品位なオーディオ製品や高画質な映像製品、通信関連製品を含むホームAV機器の開発を担っており、これまでに数多くの業界初、世界初の製品を送り出してきました。欧州のEISAを始めとする国内外の専門誌からも高い評価を受け、世界中で高級AVブランドメーカーとして広く認知されています。

【オンキヨー株式会社の概要】

1946年の創設以来、音質と品質にこだわりを持ったオーディオ製品の開発に取り組んでいます。独自で革新的な技術を投入した製品の数々は、業界をリードするオーディオ誌などで高く評価され、数多くの受賞歴を有しています。一貫して卓越した優れた製品やサービスを提供することを目指し、業界の最前線で革新的なホームシアター製品やデジタル製品を開発しています。

【ベアリング・プライベート・エクイティ・アジアの概要】

ベアリング・プライベート・エクイティ・アジアは約50億米ドルにおよぶ運用資産を持つアジアでも最大規模のプライベート・エクイティです。事業拡大や企業買収等を目指す企業への資金提供に注力しています。1997年に設立されて以来アジアでの投資活動を拡大しており、香港、上海、北京、ムンバイ、シンガポール、ジャカルタ、東京に拠点を持ち、100名の社員を擁します。現在、投資している企業はアジア地域の30社におよび、その社員総数は95,000人、2013年における投資対象会社の収入の合計は250億米ドルに達しています。

※ 本件に関する報道関係のお問い合わせ先 ※

パイオニア株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報課	TEL:044-580-1003
オンキヨー株式会社 総務人事部 広報/IR担当	TEL:06-6226-7319
ベアリング・プライベート・エクイティ・アジア (エデルマン・ジャパン)	TEL:03-6858-7711